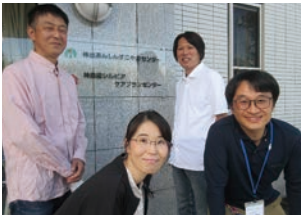


は、PTAといたしましても大切に続けていきたいと考えておりますので、引き続きPTA活動への積極的なご参画と、ご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



日頃より、神出あんしんすこやかセンターの事業並び諸活動に對しまして、温かいご支援やご協力を賜り、心より感謝しております。

あんしんすこやかセンター（介護保険上の正式名称は地域包括支援センターと言います）は、神戸市が概ね中学校圏域に1か所設置しており、神戸市内に76か所のセンターを設置しています。

西区では9カ所あり、在宅で生活をされている高齢者の総合相談窓口として設置されています。「介護保険制度を利用したいけどどうしたらいいの?」「認知症について相談したい」「介護の不安や悩みがある」などの生活に関する不安やお困りごとに対して、相談を受けて支援を行っております。日頃から民生委員児童委員さんと協力し、おひとり暮らしの高齢者に対する支援も行っておりますので、詳しくはあんしんすこやかセンターまでお気軽にお問い合わせいただければと思います。

また、センター職員は、介護・医療の専門職として、主任ケアマネージャー、保健師、社会福祉士、地域支えあい推進員の4名でセンター運営をさせて頂いております。

介護保険制度の相談以外にも、いつまでも元気で生活が出来るための、体操教室の紹介や相談等も行っておりますのでお気軽にご相談ください。

神出あんしんすこやかセンター
住所：651-2311 西区神出町東 1188-70
電話：078-964-2481



子どもの居場所づくり「エールかんで」では、地域の方々と一緒に食事の準備のお手伝いをさせて頂いております。

地域行事の「夏まつり」や「たなばたまつり」「神出の里ウオーク」等に、ボランティアのお手伝いや吹奏楽部と神出っ子隊バンドの演奏で参加させて頂いております。

今年度は、児童館と「エールかんで」のご協力で、「中学校デイ・キャンプ」を開催しました。小学生が朝から夕方まで一日中学校で生活しました。「部活動見学会」、「エールかんで」食事会、「かんでサマーコンサート」と、盛りだくさんのメニューで楽しい時間を過ごしました。

その他にも、町内の高齢者施設でのボランティア演奏会、西神中央ホールでの演奏とボランティア活動、JAさんからの出演依頼などあらゆる場面に登場し、活躍する中学生の姿は、本当に力強



日頃より本校のボランティア活動に、ご理解ご協力をいただきありがとうございます。この活動も現在三年目に入っておりますが、神出町内でもずいぶん定着してきたように思います。これもひとえに地域の皆様方のご理解ご協力のおかげと感謝いたしております。

毎週水曜日は「神出児童館」にお邪魔して、小学生の宿題のお手伝いや話し相手、遊び相手しながら交流を深めています。また、地域福祉センターでも、植栽や建物周辺の草抜きや、近隣の清掃活動もがんばっております。

神出中学校ボランティア「神出っ子隊」

神出中学校 福井 浩二

神出小学校 P T A の近況報告について

神戸市立神出小学校 P T A 役員 野瀬田 恭一

私共、神出小学校 P T A 運営メンバーより活動の報告をさせていただきます。

年々取り組み内容は改正していくのですが、大きくは廃品回収、夏祭り、ふれあい祭りの3点になります。2024年1月に実施した廃品回収は天候に恵まれなかったですがそれでも多数様のご参加賜りありがとうございました。

先こる行われた夏祭りも非常に気温が高く、たくさん汗をかきながら大変ではありましたが無事終えられてよかったですと思います。

次年度以降は新規役員がいけないこともあり P T A 本部としての活動は今年で終了となる見込みです。令和6年度では夏祭りまで終了しましたので残すは12月のふれあい祭り、1月の廃品回収になります。最後まで子供たちの為に出来ることはやり切ろうと思います。

今後とも P T A 活動へのご理解ご協力よろしくお願いたします。



日頃は神出中学校の生徒を温かく見守ってくださり、また神出中学校への教育にご理解と支援をいただき本当にありがとうございます。今年の夏はひととき暑い日が続いています。そんな中でも、神出中の生徒たちは部活動にボランティアに汗を流しています。

この3月に3年生(77回生)35名が神出中学を巣

立つていき4月に1年生(80回生)が24名入学してきてくれました。生徒数は11名減りましたが、皆様のおかげで、80年の節目の年を活気にあふれる学校生活を送れています。特に1学期は3年生の修学旅行(東京、デイズニース、横浜)、2年生の校外学習(京都)の宿泊行事がありました。3年生の修学旅行では東京、横浜という日本で一番、2番の大会を別別学習などで見てきました。でも実は私が一番印象に残ったのは新神戸駅から神出に帰ってくるバスの中で見た風景です。神出町の水を張った田んぼに夕陽が一筋の線となってこちらを照らしていた風景を見たとき、本当に美しいと思いました。後ろの席の職員も思わず「きれい」と声に出していました。大会で過ごした後だったので、その対比がより際立ったのだと思います。改めて神出の原風景、豊かな農村の美しさに感動を覚えました。そして、ここがここの子たちの「故郷(ふる場所)」なのだと思います。皆様と協力して、美しき町神出を愛する子供たちを育てていきたいと思えます。これからもどうぞよろしくお願いたします。



3年修学旅行(東京方面)



入学式



2年京都泊を伴う校外学習

令和六年度 ご挨拶および近況報告

神出中学校 P T A 会長 前田 猶也

平素より P T A 活動にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

令和6年度がスタートし、早半年が経過しようとしています。今年度におきましても、教職員の皆様方をはじめ、本部役員の皆様、保護者の皆様、地域の皆様のお力をお借りしながら、順調に年間行事を進めることが出来ております。この場をお借りして感謝申し上げます。

さて、P T A 活動といたしましては、活動の根幹である「子ども達のための活動」に取り組みつつも、昨今の時代背景を踏まえた効率化にも取り組んでおります。

具体的には、牧田校長先生ならびに田村教頭先生にご協力いただき、これまで学校から保護者向けの連絡ツールとして使用されていたメールシステム「すぐる」を、P T A からの情報発信についても活用させていただけることとなり、P T A 本部の事務負担の大幅な削減と、保護者の皆様への確実な情報発信が可能となりました。

今後においても、教職員の皆様や保護者の皆様のお力をお借りし、運営の効率化を図りつつも、「子ども達のための活動」に対しては積極的に取り組んで参ります。

今夏も恒例の神出町夏まつりと七夕まつりが盛大に開催され、神出中学校からは「吹奏楽部」と「神出っ子隊」が大活躍いたしました。さらに、秋には体育会や文化祭が予定されております。

今年度も、体育会では保護者競技の「玉入れ」、文化祭では恒例の「野点」を P T A 主催で開催する予定です。両行事ともに子ども達からも好評で、昨年度は自ら準備を手伝ってくれる生徒がいたり、子ども達に対しても浸透している活動となっております。

こういつた子ども達にとって思い出に残る活動